KOMAZAWA UNIVERSITY AND KOMAZAWA JUNIOR COLLEGE

茨城県同窓会会報
常陸　三号

「99年 第二回総会に向かって」

会長　松浦　好道

会長　松浦 好道
昭和35年文学部卒

師走に入り何かと気忙しさが感じられるような昨今ですが、同窓生の皆様にはご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

今年は大学においては、東都の覇者野球部を始めとして箱根等三大駅伝で大活躍の陸上部、全国空手選手権大会団体の部で25度目の優勝、サッカー部の大躍進等のニュースが次々とマスコミを賑わし、同窓生としてこれ以上の喜びは無く彼等の活躍に惜しみなき拍手を送ったものでした。

同窓会の方も各県で続々と支部が結成されつつあり、現在43支部が結成され、これから結成予定の支部もあるように聞いております。116回目の開校記念日を迎えた大学としては同窓会結成もいささか遅すぎる感じもするものの、駒澤に学んだ者同士が手を結び母校の発展と相互のコミュニケーションをはかることは大きな意義があり、誠に喜ばしいものであります。

本県においても、結成以来2年を迎えようとしており、この間、県西や県南地域を中心にさまざまな集いが行われており、同窓生同士の活発な交流が行われております。しかし地域によっては、なかなかその機会が待てないでいる所もあるようですが、今後に期待しております。

平成11年には2年に1度の総会が開かれる年に当たります。先日常任理事会が開催され、来年6月13日（日）に水戸市サンシャイン常陽を会場にして開かれることになりました。担当主管は水戸地区が決まり、楽しい集いにしようと言うことになりました。水戸地区の皆さんには特段のお力添えをお願いすることになりますのでよろしくお願いいたします。

なお、南波事務局長が入院加療中のため、新たに事務局に吹野明さん(県央地区)、小野瀬真さん(県央地区)、神原俊行さん(県南地区)にお願いしましたのでよろしくお願いします。

最後に皆様方のご多幸とご健勝をお祈り申しあげご挨拶といたします。

「第二回同窓会総会」県央地区に決定

県央地区　水戸市
S53年経営卒　常任理事　吹野　明

第2回同窓会総会が平成11年6月13日（日）水戸市ホテルサンシャイン常陽で開催することが決定しましたので御案内申し上げます。

総会は、各地区（県央、県南、県西、県北、鹿行）5つの地域を2年ごとに順番で持ち回り開催の方法で行なうことを理事会で決めております。今回の担当は、県央地区となりました。そのため開催地区では、OBがお互いに誘い合って参加がしやすく、より一層の交流が計られることを狙ったものです。前回の設立総会では、県南地区が担当し、茨城県同窓会の存在をOBの皆様にアピールすることを中心に考えました。

母校から松田総長をお迎えし、ご挨拶を賜りました。

又イベントでは、OBを代代表して、中畑清氏、福岡政行先生の記念講演を催し、その様子は、新聞各紙に大きく取り上げられました。

今回プログラム等は、まだ未定ですが、これから、会員の皆様の声を広く聞き、決めて行きたいと思っております。

先日の理事会では、「参加したOBの皆様の思い出に残る会、次の再会が楽しみな心の篭った懇親会を作り上げよう」と合意しました。

現在同窓会加入者は、520名です。（会費納入者）

県全体では、3300名の卒業生がおり県央地区は、809名、水戸市は最大で301名、ひたちなか市は、139名のOBがいらっしゃいます。

これを機会に県央地区に、市町村単位の地域の会が出来ることが、私達の願いです。

皆様の御支援で、第2回総会を大成功に導きたいと思います。宜しくお願い申し上げます。

平成11年6月13日（日）午後～
於　サンシャイン常陽
水戸市白梅2-3-86
TEL 029-248-1122
（水戸駅南口より徒歩13分）

「新事務所発足について」

県央地区　那河町　事務局　次長
S40年商経卒　小林　幹芳

第2回総会が、決まりましたが、南波事務局長が、病気入院加療となりました。前回の理事会で、今後、新たに、総会に向かって、事務局の仕事を水戸地区より、吹野常任理事と、小野瀬理事、県南地区より神原理事にお願いすることとなりました。

来る、1月23日、水戸市の常任理事会で、今後の事務局運営について、南波先生からの引き継ぎを含め、第2回総会に向かって決める予定です。

今後の方針としまして、会員が、相互の紹介で自然に広がって行くような、楽しい会にしたいと思っております。

それには、役員間、会員間のコミニケーションを第一に考えたいと思っております。

どうぞ、皆様のアイディア意見を地区の理事、連絡先、本部に御連絡下さい。

宜しくお願い申し上げます。

平成10年度イベント報告

『中畑 清 少年野球教室』が開催されました!!

県南地区　石岡市　常任理事
石岡旃檀林会　会長
S41年　仏教卒　竹内　昌信

平成10年4月19日、雲一つない青空の下、美野里町希望ヶ丘運動公園を会場として、『中畑清少年野球教室』が開催されました。この野球教室は地域活動の一環として、美野里町との連携のもとに、茨城県同窓会や石岡旃檀林会、茨城営友会が後援して開催されたものです。

「有名な中畑先生が直伝する」と事前PRが浸透したため、定数100名をはるかに超える180名の少年が集いました。駒澤のヒーローとして、偉大なる巨人軍OBとして、中畑先生の人気は美野里町でも凄まじく、ギャル集団から高齢者集団まで、たくさんのギャラリーに囲まれての開会でした。

攻守にわたり直接指導を受けた子ども達は、無我夢中で走り、投げ、打ち、そしてボールを追い、ひとりひとりが真剣に取り組んでいました。指導するうちに中畑先生の体内から、アドレナリンが徐々に噴射し、予定を1時間もオーバーするほど、熱気にあふれた素晴らしい教室となりました。

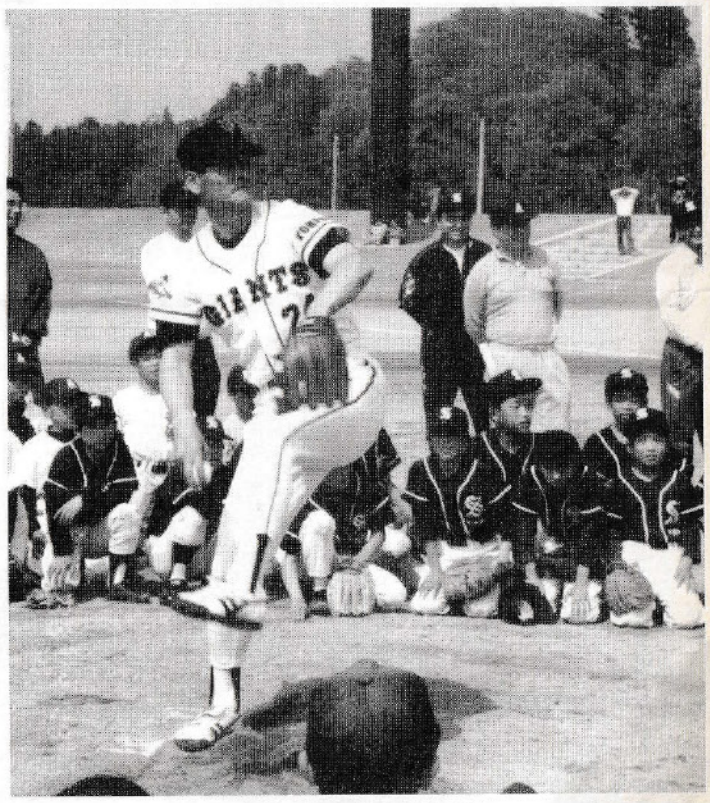
夕刻からは、地元OB会との交流会に移りました。小さな街ですが50名の出席者に囲まれた中畑先生は、「適当な設備と指導者によって、子ども達はどの様にでも進歩する」と感想を述べられました。この言葉は先生の持論として、地元指導者の脳裏に刻まれたはずです。また「当地の子ども達は純真で素直であり、指導した私は大変うれしい」との言葉には、島田町長や高野教育長も関心した様子で聞き入っていました。

時間はあっと言う間に過ぎ、宴たけなわになったころ、中畑先生得意の演歌熱唱も飛び出し、楽しい楽しい雰囲気のうちにお開きとなりましたが、みんなが、この教室の再開を誓い、後ろ髪引かれる思いで散会しました。

今回の教室は、「駒澤大学OB会として地元連携の基にどの様な事ができるか」と協議した中で企画されたものです。講師との調整班や会場担当班、そして交流会担当班に至るまで、多くのOB・OGが快く実践してくれました。この様なOB・OGの力は、今後の地区運営に無くてはならない大切な存在だと痛感いたしました。

会場地として美野里町の島田町長はじめ高野教育長、額賀スポーツ少年団長、また多数の関係者に深いご理解をいただき、無事盛大に中畑清少年野球教室が終了できましたこと、心から感謝申し上げます。

《これからも　みんなで　ワイワイガヤガヤ楽しくやりましょう　!!》



中畑 清 少年野球教室
美野里町　希望ヶ丘グラウンド

県西地区　あすなろの里「バーベキュー大会に参加して」

県南地区　藤代町
S43年　短国　杉浦　啓子

平成10年4月11日県西地区バーベキュー大会に、心浮き浮きで参加致しました。会場入口から駒澤大学ののぼりがたれられ一層雰囲気を盛りたててくれ、何十年も前の学生時代を思い出しました。この会には世代を超えた人々が集い、一色先輩の茨城の特産品を用いた料理に舌づつみを打ち、初めて会った同窓生、その奥様達と旧知の仲のようにおしゃべり。

なつかしいフォークソングなど楽しい一時を過させていただきました。今後もこの様な会が催される事を期待しています。

「楽しかったひととき」

東京から参加
S55年　文卒　鈴木　洋子
（鈴木　暉伯氏・奥様）

東京からバスで二時間ほど、お正月の駅伝の時に目にした「駒澤大学」ののぼりに案内された会場には、串刺しにされた、おいしそうな（？）子豚がいました。

テレビで見る丸焼きは串刺しのままグルグルと回りますが、色白の子豚は、お腹の中がすっきりしているので、頭の方を回しても、後ろ足が一緒に回りません。焼けて固くならないとダメなようです。物事何でも経験しないと、わからないものです。

司会の方が釣りに行ってしまうというアクシデントで始まった親睦会でしたが、心に留まるご挨拶も聞くことができました。昼食時には、小麦色になった子豚も、いい具合に、グルグルと回るようになっていました。「今日は和風味」とのこと、香ばしく、大変美味でした。

お刺身・ステーキ・イカなどをほおばったあとは、いっきにタイムスリップ。なつかしいフォークソングに、青春時代が蘇ってきました。年代が違っても、人生の一時期を『あの駒澤のキャンパスで過ごした』という連帯感があるからでしょうか。四月とは思えない強い日射しの下でも、それぞれの忘れ得ない思い出を胸に、たくさんの歌を口ずさみました。

キャンプに参加して、在学中は全く感じなかった愛校心を、自分の中に確認することができました。準備等で、大変ご苦労なさった茨城県同窓会の皆さんありがとうございました。そして、ごちそうさまでした。子豚クンに合掌。

「子ブタの丸焼き」出来上がる

「地元バンドキム＆タム」出演

〈一言コメント〉

今回のバーベキュー大会では、東京からバスでの参加もあり、ご家族連れで、約100名になりました。茨城県同窓会、茨城営友会の皆様には、準備の段階から、大変お世話になりました。朝、早くから、食材を差し入れて自ら包丁をにぎって数々のすばらしい料理を作って頂いた、一色氏（茨城県同窓会副会長、割烹一色園御経営）のプロの技には参加者一同大変感激いたしました。

又、夜のキャンプファイヤーまで、付き合って下さいました。地元のバンドの皆様有難うございました。

龍ケ崎旃檀林会・藤代駒澤会OB懇親会の開催について

龍ケ崎市　龍ケ崎旃檀林会　事務局
S52年　法卒　大竹　昇

去る、平成十年五月十六日（土）龍ケ崎市牛久沼湖畔の割烹「牛久亭」において、龍ケ崎旃檀林会、藤代駒澤大学OB懇親会が盛大に開催されました。

当日は、龍ケ崎市文化会館におきまして、駒澤大学OB、元読売巨人軍選手の中畑清氏の講演会があり、大勢のファンの皆さんが集り、盛会の内に終了、その後大変お忙しい中、無理をお願いしてOB懇親会に駆け付けていただきました。また、神原氏（S54年経営学部卒）の紹介によりシャンソン歌手であるOGの黒木悦子さん（S51文学部卒）にも参加いただきOB会に華をそえていただくことができました。

龍ヶ崎藤代地区集合写真

懇親会においては、龍ケ崎旃檀林会 成毛会長の挨拶の後、御来賓として茨城県同窓会事務局長 南波哲龍氏、茨城県県南地区副会長一色則武氏の御挨拶があり祝宴に入り、中畑氏のユーモアたっぷりのトークやカラオケの歌声やOBとのデュエットなど楽しい一時サービス、黒木さんのすばらしいシャンソンを過ごすことができました。

最後に、夕景の素晴らしい牛久沼をバックにOB・OG全員で校歌を斉唱し、会を閉じました。なお、当日の会場の牛久亭は、木村 創氏（H1経営学部卒）が経営ということもあり、色々とご配慮を頂きました。ありがとうございました。

OBからの便り

道元禅師はついていた!?
―天皇杯予選を観戦して―

県北地区　高萩市　理事
H2年　仏教卒　吉川　道隆

12月6日笠松運動公園で、第78回全日本サッカー選手権大会、天皇杯の予選2回戦、駒澤大学対水戸ホーリーホック（茨城県代表）が行われました。肌寒い曇りの午後1時にキックオフとなり、私は、地元水戸チームを応援する人達に囲まれたメインスタンドで、友人と共に駒澤大学をサポートしていました。バックスタンドの駒澤大学応援席には、少数精鋭の如く、2枚の応援幕をを掲げ、応援団が頑張っていました。

大学のエースストライカーでもある駒澤の盛田選手を軸に試合は駒澤ムードで進められていました。しかし、盛田選手は前評判が高いため、水戸チームのマークが厳しく、思うように動きがとれなかったのです。盛田選手をマークする水戸の浦島選手が、前半10分セットプレーで1点を取り、更に立て続けにハットトリックを決められてしまったことで、駒澤の動きが悪くなり、そのまま4対0で前半終了を迎えたのでした。

気持ちを新たに、後半20分過ぎ、その浦島選手がレッドカードで退場となったのをきっかけに、駒澤は一転、盛り返してきました。もうこれならばこっちのものです。攻めに攻めまくり、1点を取り、ほとんどボールを支配していた駒澤チームは、幸運のオンゴール（自滅点）を含め、1点差まで詰め寄りました。しかし、無情にも、終了のホイッスルが鳴り響き、惜しくも敗退となってしまいました。あと5分あれば、同点まで追い上げることが出来ただろうと思うと残念で仕方ありませんでした。

応援幕のうちの一枚に書かれた「道元禅師がついている！」。残念ではあったけれども、駒澤の追い上げの裏には、道元禅師様のお力があったのかもしれません。今後、更に力をつけてくれることを期待しながら、私は笠松運動公園を後にしました。来年も、機会があれば、是非応援に行きたいと思います。

「年末年始イベント決定」
箱根駅伝の応援

「駒澤大学を応援する会」
東京
S51年経営卒　会長　中井　典郎

今年は優勝のチャンスです。皆なで箱根駅伝を応援しよう。1月3日(日)大手町にて集合して応援しませんか。駒大のノボリが目印です。今年はいつものコースと違うので注意して下さい。この後新年会を開催します。ぜひ参加して下さい。（別紙参照）

茨城県地区は参加の場合、県南本部神原に御連絡下さい。

「第二回同窓会総会に向かっての新年会の開催」

県央地区主催

水戸市在住の会員の皆様、県央地区会員の皆様、まだまだ同窓会が茨城に出来たことも、身近の、市町村に同窓がいることを知らない方も多数いらっしゃると存じます。

このたび地元開催が決定し、新しい出逢いの場としての新年会を行いたいと思います。

会員の皆様の多くの声を聞き、楽しい総会を作り上げたいと思っております。

お気軽に御出席下さい。

お目にかかることを楽しみにしております。

記

日時　平成11年1月23日（土）
5:00PM受付 5:30～7:30PM
於　ホテルサンシャイン常陽
（第2回総会会場）
水戸市白梅2-3-86
029-248-1122
水戸駅南口より徒歩13分
会費　男性5000円　女性4000円

※会場の都合上1月10日（日）までに同封のハガキを御返送下さい。
県央地区連絡先
吹　野　029-251-2940（自宅）
小野瀬　029-247-3227（自宅）

事務局よりのお知らせ

《常任理事会のお知らせ》

第2回総会に向かって常任理事会を開催いたします。役員、常任理事の皆様には、後日、確認の御連絡をいたしますが、万障繰り上わせの上、御出席下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

記

日時　平成11年1月23日（土）
午後2:00PM～4:00PMまで
於　県立青少年会館
3F　中研修室
水戸市緑町1-1-18（県立歴史館前）
TEL 029-226-1338
当日連絡先　神原
080-5804-4914（ケイタイ）

議題
1 第2回総会について
2 事務局からの報告
3 その他

連絡先が本部と県南地区と同じになりました

【本部・県南地区】神原俊行
〒310-0005　竜ケ崎市川原代町五三三-四
電話&FAX　0297-(六六)七五一四
【県央地区】吹野　明
〒311-4115　水戸市河和田三-二五一七-一〇
電　話　0292-(一五一)一九四〇
【県北地区】吉川道隆
〒319-3511　高萩市安良川六八六
電　話　0293-(二四)〇八三三
ファックス　0293-(二二)三三四〇
【鹿行地区】高橋量光
〒311-2417　行方郡麻生町石神一一一八
電　話　0299-(七三)三七四六
【県西地区】染谷秀和
〒306-0400　猿島郡境町九五七―五
電　話　0280-(八七)〇四一八
ファックス　0280-(八七)〇八一二
※住所等が変わった時は・・・
本部事務局および各地区連絡先までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

「茨城県同窓会」
入会の呼びかけ

現在約四千名の卒業生の皆様が県内におります。又毎年新たに社会に出る新卒者、県外からの移動で茨城県に来るOBも多数あることと思います。

どうぞお気軽にお誘い合わせの上御入会下さい

新規加入は二千五百円です。（四月より一年分）

お問い合わせ、御質問等何なりと事務局本部、各地区連絡先に御連絡下さい。

編集後記

師走の忙しい中、原稿を書いて下さいました。皆様、発送作業を手助けって下さった皆様ありがとうございます。

ゼロとイチは違います。茨城県に同窓会があるとないでは、大きな違いであると今更ながら思いました。少しづつでも発展させましょう。T・K